

令和2年度

学校関係者評価報告書

令和3年 3月31日

学校法人 東洋学園

専門学校 東洋公衆衛生学院

学校関係者評価委員会

はじめに、専門学校東洋公衆衛生学院では、学則及び自己点検・評価規程に拠り、自己点検及び学校自己評価を実施し、令和2年度学校自己評価報告書として取りまとめました。

以上を基に学校関係者評価委員による学校関係者評価を実施したので、その結果を報告します。

I 教育理念・教育目標

- ・教育理念および教育目標については、学校案内、学生便覧、Web サイト、学内掲示板で、概ね周知されている。
- ・新入生には、コロナ禍により入学式は中止になったが、休校に入る前の新入生ガイダンスで教育理念および教育目標を説明することができている。

II 学校運営

- ・コロナ禍において、一部事業計画の見直し・変更等があったが、ほとんどが事業計画とおりに進められた。
- ・コロナ禍により定期的な教職員会議が開催できていなかったため、今後、テレワーク期間においても WEB 会議システムを活用した開催方法を考えてもらいたい。

III 教育活動

- ・教育活動は適性に行われている。
- ・指定規則の改正や医療業界の技術革新に対応できるよう、カリキュラム編成に係る委員会を立ち上げ、定期的な会議を開催してほしい。
- ・Web 会議システムの利用ではあったが、教員は学会または研修会に参加しており、ここで知り得た最新の時事情報は、教員が授業で積極的に取り上げていくよう、それぞれ創意工夫ができている。
- ・コロナ禍においての全学生に ChromeBook を貸与し、オンライン授業にもすばやく対応したことは良いと思った。

IV 学修成果

- ・対面授業、遠隔授業においても、学習に対して不安を感じる学生のサポートの仕方を考えてもらいたい。
- ・就職支援については、遠隔授業期間においても G Suite for Education を活用することにより、常に全学生に最新の求職情報を提供できたことが良かった。
- ・就職採用試験で対面面接から Web 面接に切り替える医療機関も増えているので、Web 面接対策も取り入れてほしい。

V 学生支援

- ・特待生、優等生表彰は誰が受賞しているか等、情報として伝わっていないので、全体的な意識向上として、この取り組みについて学校評価のコメント欄に記載してほしい。
- ・G Suite for Education も積極的に利用し、遠隔授業期間中においても Web 面談を行い丁寧かつ迅速な学生対応ができるようにしてほしい。
- ・卒業生に対しては、在籍時の G Suite for Education のアカウントを活用し、同窓会と情報共有することにより、さらなる協力、連携を図ってほしい。

VI 教育環境

- ・ ChromeBook を全学生に貸与、また G Suite for Education を利用するためのネット環境を整備することができて良かった。
- ・ 古い設備は更新や入れ替えを順次行っているので、学生が授業で最大限活用できるようにしてほしい。
- ・ コロナ禍で防災訓練が行うことができなかったため、防災など危機管理や有事における対応を身に付ける工夫をしてほしい。

VII 学生募集と受け入れ

- ・ コロナ禍においても募集活動や情報提供、入試選考等、適正に実施できたことはよかった。
- ・ 少子化対策や競合分野における学校の新增設に対応すべく、広報担当者を中心として、職員全員が計画的に学生募集にあたることを意識して取り組んでほしい。

VIII 財務

- ・ 健全に進められており、特に問題はない。

IX 法令等の遵守

- ・ 個人情報について管理上の取扱いに配慮しており、特に問題はない。

X 社会貢献

- ・ コロナ禍で小学生高学年対象の親子科学教室や、学院祭などを開催できなかったが、地域社会と連携する活動は続けてほしい。
- ・ 職員が実施している地域清掃活動や校舎花壇整備等の地域貢献に係る活動を、学生と一緒に参加することにより学校全体として社会貢献を行えるように期待している。

以上